

としょかん未来ミーティング | 瀬戸内市 ワークショップ「図書館が～を解決してくれる/与えてくれる」を考える

得票数	グループ	No.	内容
7	B	2	子どもがウキウキワクワクする空間と時間を与えてくれる
	A	23	まとまった資料で問題を解決する
	B	25	社会的なバリア(貧困、障害、地域性)を解決する
5	D	3	生きていく力を与えてくれる(勇気、智恵など)
	E	29	半日～1日いても楽しくできる施設(椅子、テーブルの充実、読み聞かせコーナー、ゆとりのある空間)
	B	48	暮らしの一部としての図書館(気軽に行ける)
4	D	20	お年寄り、障がい者、子どもにも本が手に取りやすい書架に
	E	31	電子書籍の導入！出掛けなくても読めるメリットを！市の補助で格安に！
3	C	21	身近な図書館を大切に(小規模でも近くに図書館を)
	A	27	カフェのように、お茶をのみながら本が読みたい！
	E	32	様々な情報を多様な手段で与えてくれる。情報端末の充実、インターネット接続
	E	33	今後30年間の使用にたえるため、図書、映像、写真の検索システムで、ユビキタス化を図り、書籍1冊ごと、写真1枚ごとに、確実に検索できるようにしてくれる。
	G	39	読み聞かせなど声を出して交流できるスペースが欲しい。
	A	44	本を読んでやってみたい事(手芸、料理など)が実現できる
	D	50	瀬戸内市の学生の学習場所を解決する(学習場所の確保)
	F	53	いつきても、誰がきても、たくさんの本が読める環境を与えてくれる。
	D	54	郷土の事を知ることができる
2	E	9	マルチメディアセンターとしての機能。たとえば、旅行で市を訪れた人が図書館に立ち寄ることで、訪れた観光地の写真がUSBメモリやケータイにダウンロードでき、SNS(ブログやツイッター、フェイスブック)で使用できるなど。(旅行者の写真の撮り忘れBackUpのシステムはありがたいと思う)
	E	11	図書の宅配化、返却の簡素化(たとえば、TSUTAYA風)
	E	13	学校などとネットワークして学生が本を買わなくても読書できる
	A	18	子どもとの楽しい時間を与えてくれる
	D	34	子育て世代が安心して利用できる居場所(乳幼児一時預かり的な場所)
	C	55	交通の不便さを解決してくれる。
1	A	10	新しい自分を与えてくれる！
	E	4	悩みを解決することができる(レファレンスの充実、仲間がいる)
	B	6	団塊世代以上(特に男性)の孤立を解決してくれる
	C	8	欲しい情報を与えてくれる(倉庫ではない)
	E	14	住民に関心あるテーマで図書館からの情報発信(各種の講座など)
	F	19	出会いを与えてくれる(人や本との出会い)
	E	30	日本で初めて、日本で唯一、『本の無い図書館』
	F	36	子どもに(大人にも)新しい世界を与えてくれる
	E	38	本、ビデオ等は全てデジタル化して、貸出しはインターネットでの閲覧とする、デジタル図書館とする。
	E	40	文芸作品、美術作品などの発表の場を与えてくれる。(もちろん、今後のことを考えると、デジタルコンテンツも作品として発表できる場となれば…。)
	E	41	瀬戸内市の歴史や未来構想を知ることができる。(写真や文書などのデータベース化。CGなどでの未来見える化！)
	E	42	公的施設ならどこでも借りられ、返せるシステム

得票数	グループ	No.	内容
	E	45	他の施設との共同化も良いのではないか？(例えば、スーパーの2Fとか、用地確保、駐車場の問題もかなりクリアできる！)
	G	46	グループディスカッションができる場所を与えてくれる
	C	47	いつでも、どこでもを解決してくれる(交通機関、活用手段、方法)図書ステーション
	B	49	学びの種を与えてくれる
	E	51	情報や市政を共有できる掲示板など
	B	1	ゆったりした時間を与えてくれる
	F	5	新しい興味を与えてくれる
	G	7	ゆたかな心を与えてくれる
	E	12	やすらぎの時間を与えてくれ、心をリフレッシュできるような空間。
	F	15	生活の中の問題を解決してくれる(料理、子育て、裁縫など)
	G	16	好奇心を与えてくれる
	G	17	「集中できない」を解決する
	C	22	市民のやりたい気持ちを与えてくれる(解決してくれる)
	G	24	居場所を与えてくれる
	F	26	色々な視点や考え方を見つけられる
	E	28	多目的に使用できる機会を提供してくれる。
	A	35	人生にうるおいを与えてくれる
	A	37	電子書籍を導入して欲しい！
	E	43	発表、発信の場を与えてくれる。(展示スペース、壁面の活用)
	G	52	自由を与えてくれる